

引き続き「地域豊醸化」に関わる「風の人・土の人・水の人・光の人」から『まちづくり』を考えます。今回は地域へ命の水となって注ぐ「水の人」について考えます。

地域豊醸化では「水の人」の存在は重要であるにもかかわらず、その存在をあまり語られていません。



「土の人」は、土地に運ばれてきた種を温かく守り、コツコツと育てるベースとなるので地域の主体的存在として語られ、「風の人」は、地域の外から理想の種（もの・情報・人・知識など）を運び、地域内の止まった空気を動かす源をつくったり、風の力で芽生えたものに刺激を与えるので話題になりやすく、「光の人」は、醸す過程の色々なプロセスを人に伝え、地域に埋もれている宝物に光をあて情報を発信していく広報的な存在として語られることが多いようです。

ところが「水の人」の存在は、他のモノから束縛されることなく、興味や関心の範囲で自由に行動するので「良いものは良い、ダメものはダメ」と利害関係を超えて明確に発言してくれることが多いようです。その意味ではとても信頼できる存在なのですが、一度興味や関心を失うと何の躊躇いもなく他のものに興味や関心が注がれるので、どうしても存在の痕跡が残らないようです。植物の成長でも、水は絶対的に重要かつ必要なものですが、実ったときには水自体の痕跡は残されていないという不思議な存在なのです。

そもそも「水の人」は、土壌の発酵から生まれる湿気、大気に溜まる雨雲や降り注ぐ雨、悠々と流れる大河、さらさら流れる小川と常に状態を変化し続けます。なので、水の在り方そのものが地域の風土といわれる「風の人・土の人」をつくるといっても過言ではありません。そう考えると地域の性質となる風土を知るには、地域の「水の人」の在り方を確認しておくことが大切です。水の少ない砂漠であっても、水の多い熱帯雨林であっても、水の量にかかわらず、その地域の風土は形を変えて育ちます。「水の人」が多ければ育ち、少なければ育たないということはありません。

ところが「水」は色々なモノを含みやすいという性質から、止まれば腐り、流れすぎると濁流になり土地や風土・文化までも破壊する恐ろしさも持っています。清らかすぎる清流には養分が少なく生物が住みにくく、淀んだ水の中には多くの生物が生息する場合があります。優しい水の流れは心の和みや安らぎになることから、水は人の心や感性に直結しているようです。典型的なものにホタルはあまりにも綺麗な清流には存在せず、あ



る程度養分を持った水環境にしか存在しないのです。

「生きる」為には水は必要不可欠であり、地域活動でも「水の人」の存在は不可欠です。興味や関心を注ぐ「水・水の人」の存在がなければ、どのような活動も発生する（芽吹く）こともなければ育つこともないのかもしれませんが、何か些細なことを思いついた人がいたとして、その人の周りで「それ良いね。おもしろいね」と関心を持ち、ささやいてくれる人がいることで大きな活動に繋がります。そのささやいてくれる人こそが「水の人」なのです。

「水・水の人」は流れてくる時、動く時に色々なモノを運びます。良いモノも悪いモノも同等に運んでしまう性質があります。それだけ純粋ではありますが、良くも悪くも、高いところから低いところへ流れる一方通行的な個性という伝播力も持ち合わせてしまっています。その「伝播力・伝える力」は大きく、大地震では揺れの力を水の集合体「津波」と変化し、物質も文化も風土もすべてを飲み込み流し去り破壊する恐ろしい性質も持っています。



「水・水の人」の行動は、植木鉢に優しく注げば、土に優しく浸透し、種や植物に良い影響を与えます。ところが勢いよく注げば、植木鉢の土は外に流れるだけではなく、種や植物そのものも流してしまうといった悪影響も与えます。これが小さくても破壊力そのものを持っているということです。地域や文化・風土も同じ、優しく注げば上手く育ち、手荒くすればまったく育たないだけではなく破壊することになるのです。

土との関係も重要です。直接に種や植物へ水が伝わるわけではありません。土の力を借りて伝わるのです。水の強い力をコントロールし、優しく伝えることができるのが「土・土の人」なのでしょう。でも逆を考えるとカチカチになった土に水を浸透させるのは時間が掛かります。カチカチになる前に水が浸透する土（地域）にしておくことが本当に重要で有り、干からびてしまっただけでは大切な命も途切れてしまうのです。このことは植物も地域（文化・風土）も同じことがいえます。大切な命を守る為にはやはり「継続」が最も重要なことなのでしょう。この「継続」にはモチベーションの維持が重要な鍵となるのですが「継続力」を阻害する心ない言葉を「腐った水・心ない水の人」が運び入れます。「腐った水・心ない水の人」は、聞く心を持たないために、過去の教訓を知らず自分の小さな知識で身勝手に動き、しがらみや悪しき習慣から抜け出せない「淀み状態」をつくり出します。この「淀み状態の水たまり」を変化させることができるのが「風の人や光の人」です。 次回は「風の人や光の人が地域を変える！」

